

受付番号

24

許可番号

大歯医倫 第 110945 号

研究課題名

放射線照射および骨吸収抑制薬による顎骨への影響に関する画像的研究 - 第 2 報 -

研究責任者

蒲生 祥子

申請者

蒲生 祥子

研究終了日

2019 年 3 月 31 日

所属

歯科放射線学講座

所属

歯科放射線学講座

職名

講師

職名

講師

申請の概要

本研究は、本学附属病院 中央画像検査室にて 2010 年 1 月から 2017 年 11 月までの間に CT ないし MRI 検査を受け、病理学的に確定された骨髄炎患者 190 名（男女は問わない）について、1) 骨膜反応、2) 病的骨折、3) 反応性骨硬化、4) エックス線透過性、5) 皮質骨の頬舌的膨隆、6) 腐骨形成に関する様相を記録することで、放射線性骨髄炎と薬剤性骨髄炎を判別するために必要十分な画像モダリティを明らかにすることを目的とする。

本研究により顎骨骨髄炎の原因別画像所見が明らかになれば、病態の早期発見や骨髄炎の診断能向上に繋がるだけでなく、本学における画像検査の最適化に寄与することが期待される。骨髄炎の診断能が向上すれば、その後の治療方針の決定、とくに手術の際の切除範囲の決定に有用である。また、放射線治療や薬物療法を計画する際にも、骨髄炎を防ぐ工夫を根拠をもって示すことができると考えられる。